

学校教育目標	(1) 深く考える子(思考力・判断力・表現力豊かで未知の状況にも対応できる子) (2) 仲よく助け合う子(実際の社会や生活で、人とのかかわりを大切にする子) (3) すすんでやりぬく子(学んだことを人生や社会に生かそうとする子) (4) 体をじょうぶにする子(心身ともに健康でたくましい子)		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	○児童一人一人を大切にし、豊かな心を育む学校 ○確かな学力の定着を保証する学校 ○教員同士が学び合い、支え合い、高め合う学校 ○家庭、地域と協働して教育活動にあたる学校 ○心豊かで優しい子 ○身体も頭もきたえる子 ○最後まであきらめずに取り組む子 ○いつも笑顔を絶やさぬ子 ○児童一人一人を大切にし、使命感をもって教育にあたる教師 ○互いに学び合い、支え合い、高め合う教師 ○児童、保護者、地域から信頼される教師
前年度までの本校の現状	成果	国語科において、読解力を向上する校内研究を継続的に進めたことにより、児童が意欲的に文章を理解しようとする意欲が高まる、授業の工夫を全教員で研究し共有することができた。 体力の向上において、「パワフルチーフスデー」やなわとび月間、ランニング月間など、様々な取組を計画・実施したことで、児童の運動意欲が高まり、体力の向上に繋がり、また活発に外遊びを楽しむ児童が増えた。	課題	授業力を向上させるため、OJT体制を再構築する必要がある。教員の資質・能力の向上をさらに図り、国語科教育の推進や児童の基礎基本の定着への一層の充実を目指す。 学校のみならず、家庭や本人の資質など多くの要因から不登校傾向のある児童が一定数存在するため、個に応じた対応の検討や充実を図ることが必要である。

[illegible]

[illegible]